坂出市立病院倫理審査委員会内規

(趣旨)

第1条 この内規は、坂出市立病院倫理審査委員会（以下「委員会」という。）に関し必要な事項を定める。

(審議事項)

第2条 委員会は、次に各号に掲げる事項を審議する。

- (1) 坂出市立病院の全ての業務に係る倫理性に関する事項
- (2) 職員の申請により倫理審査を求められた事項
- (2) その他委員長が必要と認めた事項

(組織)

第3条 委員会は、次に掲げる職にあるものをもって組織する。

- (1) 副院長
- (2) 診療部長
- (3) 事務局長
- (4) 看護部長
- (5) 副看護部長
- (6) 看護師長
- (7) 庶務課長
- (8) 医事課長
- (9) 薬局長
- (10) 臨床検査科技師長
- (11) 放射線科技師長
- (12) リハビリテーション科技師長
- (13) 院外有識者

2 前項第13号に掲げる委員は、院長が委嘱し、任期は2年とする。

(委員長)

第4条 委員会に委員長を置き、あらかじめ院長が指名した副院長をもって充てる。

2 委員長は会議を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名した委員がその職務を代行する。

(会議)

第5条 会議は、委員の過半数の出席をもって成立する。ただし、委員に事故あるときは、当該委員の指名した者が代理出席することができる。

2 会議の議事は出席者の過半数で決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

3 委員長は、委員会において審議した事項を速やかに院長に報告し、承認を得なければならない。

4 委員長は、必要があると認めたときは委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴取することができる。

(申請)

第6条 職員は、自己の所管する事項について、委員会に倫理審査を求めるときは、倫理審査申請書(様式第1号)を委員長に提出しなければならない。

2 委員長は、前項の申請書を受理したときは、速やかに委員会を招集するものとする。ただし、委員長は、申請の内容が審査するに至らないと認めるときは、審査に付さず直近の委員会で報告することができるものとする。

(委員会の事務)

第7条 委員会の事務は、庶務課において行う。

(その他)

第8条 この内規に定めるもののほか必要な事項は、委員長が別に定める。

付 則

この内規は、平成12年11月8日から実施する。

付 則

この内規は、平成16年12月1日から実施する。

付 則

この内規は、平成17年1月1日から実施する。

付 則

この内規は、平成17年9月9日から実施する。

付 則

この内規は、平成19年4月1日から実施する。

付 則

この内規は、令和5年4月1日から実施する。